県園試獨立年次計画

施設 第一次で 殆んど完了

まず園芸研究所として独立

第二次で分場を強化

県園芸試験地（市内七日町）の独立昇格運動についてその後地元市民の協力と、理解ある県民各位や熱心な関係者（団体）の努力が結実、昇格独立についての県の方針が確立し、当市発展のために明るい将来が約束されるに至った。

すなわち昇格独立の順序は第一次計画と第二次計画とに区分されるが、第一次で施設備をとの共独立の態勢を固め、第二次で分場を強化し砂丘地などの利用にのりだすことになった。

本計画の発表により砂丘地帯を持つ多くの郷市が本運動に積極的に参加し、目下風調な進展をみせている。

第一次計画

第一次計画は、第一次で分場を強化し